



# Wactivity

ワクティブ

# 6

2022.1.14

- 1P. イベント告知
- 2P. 令和3年度こまき地域づくりフォーラム
- 3P. Wactivity Info
- 4P. ワクティブのわ・あれもこれも!?SDGs

**参加費無料**

## 2月19日(土) 13:30 ~ 16:30

### ワクティブこまき多目的室

近くて遠い、社会の課題や、支援を必要とする人の存在。そんなお話を聴きながら、一緒に課題を深掘りしてみませんか？

こまきの課題の解決に取り組む市民活動団体の方と一緒に、どんなデータ・数字があれば、その課題をより多くの人に知ってもらえるかを考えます。

データ・数字に強くなくてもOK！好奇心とアイデアを持ち寄って、みんなでワイワイ話し合いましょう。

**申込締め切り**  
2月11日(金)



**こまき社会問題研究所**



**定員 18名**  
**参加者大募集!**  
どなたでもご参加いただけます!

みたい!知りたい!つながりたい!

**第6回 知って得する知トクセミナー**  
**見えないうってどゆこと?**  
~ 知ることから始まる、  
バリアフリーなまちづくり ~  
**<こまき視覚障がい者の会>**



**3月13日(日)**  
**10:30-12:30** ワクティブこまき多目的室

駅や交差点で白杖を持った人を見かけて、「声かけた方がいいのかな? でもなんて話しかければ…」と迷ったことはありませんか?

今回の知トクセミナーでは、「見えない」世界のお話を「こまき視覚障がい者の会」の当事者の方たちからお聞きます。お話だけでなく、暗闇で自己紹介、暗闇音楽会などのレクリエーションもあり?! 「見えない」世界を体験しながら楽しく学びましょう!

**こまき支え合い いきいきポイント**の窓口が

**ワクティブこまき**に変わりました!

こまき支え合いいきいきポイントの窓口が、今年度よりワクティブこまきに変わりました。お互いさまサポーターの登録やポイント交換(3月)もワクティブこまきで行います。

まずはサポーター登録をして、地域のサロンや認知症カフェ、介護施設などで支え合いの輪をひろげませんか。18歳以上の小牧市民であれば登録できます。

詳しくは市HPをご確認ください



## 助成金講座

「助成金」に関する講座を3月頃に開催予定です。詳細決まり次第、ホームページやSNSでお知らせいたします。



ワクティブこまきスタッフがテラスを飛び出して  
団体活動の現場をレポートします!

# みつめるつながるワクティブのわ



▲インターンシップ生と集合写真!

**一寸奉仕こまき**  
代表 | 舟橋 恵一  
設立 | 2011年  
会員数 | 24人  
活動内容 | 高齢者や障がい者支援の一助としての掃除・庭木剪定など

**「一寸奉仕こまき」** 定例活動(萱高校インターンシップ生参加) **12月8日(水)**

「一寸奉仕こまき」は、小牧市内で一人暮らしの高齢の方や障がいのある方の家に出向いてお掃除や家具の移動、庭木の伐採などのお手伝いをする団体です。

この日は、私たちを含めて6人で、一人暮らしの高齢の方の家に伺い、窓ふきやエアコンのフィルター、電気の傘の掃除をお手伝いしました。なぜ一寸奉仕さんに依頼しようと思ったのか聞くと、「前は自分でしていたけどできなくなると、ケアマネジャーさんに一寸奉仕さんを紹介してもらった」そうです。「丁寧にやってくれてとても助かっている」と笑顔で話してくれました。

代表の舟橋さんは、「依頼者にありがとと声をかけていただけると、やってよかったと思う」と話してくれました。

また、ボランティアをするメンバーを募集しているそうで、「いろんな人に参加してもらってまちじゅうがボランティア精神であふれたら素晴らしいな」とも話してくれました。

一緒にお手伝いをしてすごく楽しく活動でき、誰かのために何かするのは、とても心が温かくなりました。

こちらの記事は、12月7日~9日、こまき市民活動ネットワークにインターンシップ(職業体験)に来てくれた萱高等学校の砂畑来美さん・シャリアリシャさんが執筆してくださいました。



▲最後にまとめを行いました。

**ファシリテーターの会**  
代表 | 脇田 英臣  
設立 | 2018年  
会員数 | 12人  
活動内容 | 各地域ミーティングの議事進行が円滑に進むためのサポート

**「ファシリテーターの会」** 第10回こまき市民討議会 **10月24日(日)**

「ファシリテーターの会」は、毎年開催されているこまき市民討議会の参加者がその実行委員を経て、2018年に様々な話し合いの場でファシリテーターとして活動できるようにと有志で立ち上げました。

こまき市民討議会とは、無作為抽出で選ばれた市民が小牧市について話し合うもので、小牧市・小牧青年会議所・ファシリテーターの会の協働事業です。今年度は、「私たちができるまちづくりとはなんだろう。SDGs未来都市にならないでいくためにできること」というテーマについて話し合いが行われ、7つのグループに1人ずつのメンバーが入りファシリテーターを務めました。

高校生から高齢者まで幅広い年齢層の方が参加する中、SDGsの17項目の中からテーマを選び、ファシリテーターの進行により活発に意見交換が行われました。若者目線からの発言に「なるほど」と頷く場面もしばしばあり、徐々に意見がまとまられていきました。

参加者の中には「参加して、色々な方と話し合いが出来て、涙が出るほど嬉しかった」と話す人もいらつしやり、話し合いの場づくりの大切さを再確認しました。

毎年この討議会参加者の中から、翌年は実行委員側になる人がいるそうです。その中から同会に入ってファシリテーションを学び、それを活かすことでまちづくりにつながっていくのではと感じました。

## 読者のみなさん! SDGs vol.2

SDGsにつながるちょっとした活動や行動をご紹介します!



**11** 住み続けられるまちづくりを

「住み続けたいまち」って何でしょうか。この目標では、人口集中などの都市問題や公害・災害・犯罪対策など、安全・安心の暮らしのために行う活動が当てはまります。一寸奉仕こまきさんやファシリテーターの会さんの、『地域交流や地域のつながりづくり』も大切な活動です。

近所の方と挨拶を交わして交流したり、散歩をしながら避難所にもなる公園や広場を探したりしながら、自分の「住み続けたいまち」について考えてみませんか?



編集後記

明けましておめでとうございます。2022年は「壬寅(みずのえとら)」。厳しい冬を越え芽吹き始め、成長の礎となるイメージがあるそうです。今年もたくさんワクワクをお届けできるよう、ワクティブも私も成長していきます!(ま)

〒485-0041 小牧市小牧3丁目555番地 ラピオ2階  
TEL: 0568-48-6555 FAX: 0568-48-6556  
E-mail: wactive-komaki@grace.ocn.ne.jp HP: https://komakici.jp  
開館時間: 月~土 / 10:00 ~ 21:00 日 / 10:00 ~ 17:30  
休館日: 毎月第3火曜日とその前日(その日が休日の場合は開館、水曜日が休館)



市民交流テラス **ワクティブこまき**

# ～ウィズコロナ時代の新しい地域づくり～

2月26日(土) 13:30～16:30

小牧市市民会館ホール 定員400名・申込不要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域の活動が停滞し、地域づくりに多大な影響を及ぼしてきました。コロナ禍においても持続可能な地域づくりモデルを模索する機会とし、一緒にこれからの地域の活動について考えましょう。

## プログラム

① 講演 テーマ：ウィズコロナ時代の新しい地域づくり

② 地域協議会の活動紹介

- ・一色ふれあい農園の取組み / 一色小学校区地域協議会
- ・一人暮らし高齢者への花苗配布活動 / 北里小学校区地域協議会

## 問合せ

小牧市支え合い協働推進課  
電話：0568-76-1629 メール：kyodo@city.komaki.lg.jp

## 講演講師

特定非営利活動法人  
せき・まちづくりNPO ぶうめらん  
代表 北村 隆幸氏  
《略歴》  
関市でまちづくりNPOを立ち上げ、2009年より関市市民活動センターの運営を受託。  
関市地域委員会、美濃加茂市はじめ、各地の地域コミュニティのサポートをするとともに、各地で小学生から高校生までの、キャリア支援、総合学習等の地域探究学習の支援を実施している。



## 令和3年度 こまき市民交流テラス 協働啓発事業 市民と行政のテーマ別意見交換会 11月1日(月) 開催しました!



▲テーマ毎にグループに分かれ、活発に意見が交わされました。

今年度は、協働交流会から形を変え、「市民と行政のテーマ別意見交換会」として、4つのテーマについて、それに関わる市担当職員と団体さんが意見交換を行いました。

短い時間ではありましたが、小牧市の課題について同じ方向を向いて話し合うことで、視野が広がったとの声もあり、課題解決に向けて一歩進むことができたのではないかと思います。

11月23日(火・祝)

## ボードゲーム体験会

大きなテントに楽しそうなゲームが勢揃い!



友達や家族とワイワイ!

ワクティブこまき横のスペースにて、津市NPOサポートセンターの川北 輝氏による、ボードゲーム体験会を開催しました。終日ほぼ満席の大賑わいで、小学生や家族連れの方が楽しまれていました!

## みたい! 知りたい! つながりたい! 第5回 知って得る 知っトークセミナー

### 食から読み解く ココロとカラダのSOS

11月28日(日)  
開催しました!



▲講演に耳を傾ける参加者の方々

本講座は  
YouTube から現在も  
ご視聴いただけます!  
ぜひご覧ください!



第5回の知っトークセミナーは、「食から読み解くココロとカラダのSOS～10人に1人の身近な病、摂食障害を知ろう～」と題して、『摂食障害よりみち』の皆さんにお話していただきました。

同団体は、元当事者のメンバーが中心となり、一人で悩んでいる方々の力になりたいと、当事者会や家族会を開催しています。セミナーでは摂食障害についての説明や、体験談の発表がありました。私たち一人ひとりが摂食障害への正しい理解を持つことが当事者の方への支援や病気の予防につながると感じました。



## ワクティブこまき

### 1周年記念イベント



ミュージカル劇団スパークの  
元気いっぱいステージ!

流木を使って  
自分だけの作品を作りました!

11月14日(日)、緊急事態宣言で延期になっていた、ワクティブこまきの1周年イベントを開催しました。

ミュージカル劇団スパーク、女性コーラス・ポプリ、Dream、Stern、しきの会、特別ゲストのオーバートーンの皆さんが歌やダンス、ショーでステージを盛り上げてくれました。

ワークショップは、流木や木片を使っての工作と写生アート。多くの親子が自由に作品を作りました。巨大な段ボール製の黒ひげも子どもたちに大人気。約500名が訪れ1周年を祝いました。



## まちのかたり場

### こまき未来 BUILDERS

10月23日(土)  
発表会を開催しました!



発表を無事終えて…ハイ、チーズ! /



緊急事態宣言で延期となっていた、こまき未来 BUILDERS の第3回発表会を開催しました。

こまき未来 BUILDERS は一人ひとりのやってみたいことや好きなことを語り合い、わがまち小牧で「やってみる」連続ワークショップです。参加者はそれぞれが考え実践してきた、地域を豊かにするプロジェクトについて発表し、観覧のみなさんから感想やアドバイスをもらいました。

ワクティブこまきでは今後も参加者のプロジェクト実践を応援していきます。

## サステナブル 持続可能な活動のカタチ みんなのチカラを引き出す ファシリテーション

12月5日(日)  
開催しました!



12月5日(日)に、Keramago Worksの白川陽一氏を講師に招き、ファシリテーション講座を行いました。

グループで問題解決をするゲームを行い、お互いがどのような場への関わり方をしていたかをふりかえり、プロセス(関わりの中で起こっていること)に目を向ける練習をしました。また、たくさんの意見を出したりそれらをまとめる方法についても学びました。

参加者からは「自分を客観的に見ることができた」「打ち合わせなどの話し合いに活かしたい」と好評でした。



▲講師の白川 陽一氏



▲学びを生かしてまとめました。